

平成 29 年度 事業 報告 書

平成29年4月1日から平成30年3月31日までに行った事業の概要は次のとおりである。

1. 会員(平成30年3月31日現在)

会員種別	会員総数	前年度会員総数	入会者数	退会者数	前年度比
正会員 A	11	11	0	0	(0)
正会員 B	22	22	0	0	(0)
正会員 C	9	10	0	1	(-1)
賛助会員 A	9	9	0	0	(0)
賛助会員 B (個人)	6	6	0	0	(0)
賛助会員 B (団体)	37	37	0	0	(0)
賛助会員 C	7	7	0	0	(0)
合 計	101	102	0	1	(-1)

2. 運営に関する会議

(1) 総会・理事会

会 議 名	開催日時・場所	主な議決事項等	出 席 者
定時総会	平成29年6月23日(金) ホテル グランドヒル市ヶ谷 (東京都新宿区)	審議事項 1. 平成28年度事業報告及び収支決算承認 2. 理事の選任の件 3. 基本財産の一部処分承認の件	出席者総数 40人 ・出席: 25人 ・委任状提出: 15人 (正会員数 42人)
臨時総会	平成30年3月16日(金) ホテル グランドヒル市ヶ谷 (東京都新宿区)	審議事項 1. 平成30年度事業計画承認の件 2. 平成30年度収支予算等承認の件 3. 平成30年度委員会及び部会の構成承認の件	出席者総数 40人 ・出席 : 20人 ・委任状提出: 20人 (正会員数 42人)
第1回臨時理事会	平成29年6月1日(木) 書面表決	1. 平成28年度事業報告承認の件 2. 平成28年度収支決算承認の件	同意者数 17名 (理事数 17人)
第1回定例理事会	平成29年6月23日(金) ホテル グランドヒル市ヶ谷 (東京都新宿区)	審議事項(定時総会に付議する議案の先議) 1. 理事の選任の件 2. 基本財産の一部処分承認の件 審議事項(理事会議案の審議) 1. 平成29年度代表者連絡委員・部会委員構成	出席者数 11人 (理事数 17人)
第2回定例理事会	平成29年9月29日(金) 榎堀場製作所 びわこ工場 (滋賀県大津市)	審議事項 1. 上期事業活動状況 2. 下期予定事業	出席者数 15人 (理事数 17人)
第3回定例理事会	平成30年1月12日(金) ホテル グランドヒル市ヶ谷 (東京都新宿区)	審議事項 1. 総会の日時及び場所並びに目的である事項等の決定 2. 平成30年度事業計画に向けての検討	出席者数 13人 (理事数 17人)
第4回定例理事会	平成30年3月16日(金) ホテル グランドヒル市ヶ谷 (東京都新宿区)	審議事項(臨時総会に付議する議案の先議) 1. 平成30年度事業計画承認 2. 平成30年度収支予算等承認 3. 平成30年度委員会及び部会の構成承認 審議事項(理事会議案の審議) 1. 総会の日時及び場所並びに目的である事項等の決定	出席者数 14人 (理事数 17人)

(2) 常務委員会

会議名	開催日時・場所	議題	出席者
第1回	平成29年4月13日(木) 協会会議室	協会運営に関する諸問題について	出席者数 7人
第2回	平成29年5月18日(木) 協会会議室	協会運営に関する諸問題について	出席者数 5人
第3回	平成29年9月14日(木) 協会会議室	協会運営に関する諸問題について	出席者数 6人
第4回	平成29年12月14日(木) 協会会議室	協会運営に関する諸問題について	出席者数 7人
第5回	平成30年2月8日(木) 協会会議室	協会運営に関する諸問題について	出席者数 5人
第6回	平成30年3月8日(木) 協会会議室	協会運営に関する諸問題について	出席者数 5人

3. 計測技術講習会の開催

(1) 排水管理における計測器の基礎知識と維持管理技術講習会

排水管理において最も重要、かつ基本的な pH 計、DO 計、濁度計・SS計について、その精度管理、維持管理に関する技術の向上を目的として、東京都、大阪市で開催した。環境省担当官による排水規制の動向についての講演、協会技術員による計測器の計測原理、精度管理、及び維持管理についての講義を実施した。102名が受講した。

◆後援 ; 環境省

◆期日、会場 ; 平成 29年 7月 4日(火) 東京会場 飯田橋レインボービル
平成 29年 7月 7日(金) 大阪会場 阪急ターミナルビル

(2) 水質計測機器維持管理講習会

水質総量規制関連計測機器の精度管理、維持管理に関する技術の普及、向上を目的として、東京都、神戸市、名古屋市で開催した。環境省担当官による水環境行政の動向についての講演を加えた講習プログラムに基づき、協会技術員による計測器の計測原理、精度管理、維持管理についての講義、並びに計測器の実機講習を実施した。96名が受講した。

◆後援、協賛 ; 後援:環境省、(一社)産業環境管理協会 協賛:(株)環境新聞社

◆期日、会場 ; 平成 29年 10月 13日(金) 東京会場 飯田橋レインボービル
平成 29年 10月 16日(月) 神戸会場 神戸市産業振興センター
平成 29年 10月 17日(火) 名古屋会場 名古屋国際センター

(3) 環境大気常時監視技術講習会

環境大気常時監視測定機の精度管理、維持管理に関する技術向上等を目的として東京都、神戸市で開催した。環境省担当官による環境大気環境行政の動向についての講演、及び環境大気常時監視実務推進マニュアル第3版に基づき、地方自治体研究員、協会技術員による講義を実施した。91名が受講した。

◆後援 ; 環境省

◆期日、会場 ; 平成 29年 10月 23日(月)～ 24日(火) 神戸会場 神戸市産業振興センター
平成 29年 10月 30日(月)～ 31日(火) 東京会場 飯田橋レインボービル

4. 環境大気常時監視技術者試験の実施

本制度は、環境大気常時監視自動測定機の維持管理や精度管理、データ管理業務等における技術継承や技術力の維持向上を目的として平成21年度にスタートした。本年度は9年目にあたり、実施結果等は以下のとおり。

なお、本試験の問題、合格基準等は、「環境大気常時監視技術者試験委員会」において検討、決定された。

(1) 初級技術者試験

- ◆期日 ; 平成 29年 7月 8日(土)
- ◆会場 ; 飯田橋レインボービル、大阪YMCA 会館
- ◆申込者数、合格者数等 ;

	申込者数	欠席者数	受験者数	合格者数	合格率(%)
東京会場	50	2	48	34	70.8
大阪会場	39	1	38	30	78.9
計	89	3	86	64	74.4

(2) 専門技術者試験

- ◆期日 ; 平成 29年 7月 8日(土)
- ◆会場 ; 飯田橋レインボービル、大阪YMCA 会館
- ◆申込者数、合格者数等 ;

	申込者数	欠席者数	受験者数	内 初級合格者数	合格者数	合格率(%)	実質合格*率(%)
東京会場	26 (内初級合格者19)	0	26	24	7	26.9	29.2
大阪会場	29 (内初級合格者24)	0	29	29	4	13.8	13.8
計	55	0	55	53	11	20.0	20.8

*実質合格率 ; 初級技術者試験の合格者のみが専門技術者試験を受験したと仮定した時の合格率。

(3) 主任技術者試験

- ◆期日、会場
大阪: 平成 29年 11月 6日(月)、大阪YMCA 会館
東京: 平成 29年 11月 8日(水)、協会会議室
- ◆申込者数、合格者数等 ;

	受験者数	合格者数	合格率(%)
東京会場	8	8	100.0
大阪会場	4	4	100.0
計	12	12	100.0

(4) 環境大気常時監視技術者の更新

環境大気常時監視技術者試験の合格者のうち、平成24年度合格者の資格認定及び登録の有効期限(基準登録日から5年)が到来するため、これらの者の更新審査を行った。

◆更新審査結果

	更新対象者数	更新審査合格者数	更新延期届出者数
初級技術者	69	33	0
専門技術者	13	8	0
主任技術者	12	12	0
計	94	53	0

5. 技術交流会の開催

(1) 第1回技術交流会

光化学大気汚染に着目し、最近の環境行政の対応状況及び、大気ラジカル反応の計測に関する内容について、環境省及び専門家より講演をいただき、今後の計測技術の方向性について技術ディスカッションを実施した。正会員、賛助会員等66名が参加した。

- ◆期日 ; 平成 29年 6月 30日(金)
- ◆会場 ; (株)島津製作所 東京支社 2階 イベントホール

(2) 第2回技術交流会

IoT技術の最近の動向とその活用について、専門家よりご講演をいただき、その後ディスカッションが行われた。正会員、賛助会員等51名が参加した。

- ◆期日 ; 平成 29年 12月 8日(金)
- ◆会場 ; (株)堀場製作所 東京セールスオフィス 2階 プレミアムホール

6. オゾン濃度値付け業務の実施

当協会が所有する標準器(国立環境研究所の1次標準器により値付け)により、民間の基準器(3次に相当)を値付けする業務を実施した。

◆発注元、台数；

レンタル事業者：2台、計測器メーカー：4台、調査・分析事業者：11台

7. 受諾・請負調査等の実施

(1) 環境技術実証事業 VOC 等簡易測定技術分野実証機関業務

平成29年度実証機関に選定され、有識者で構成の実証検討会を開催するとともに、対象技術(1社2技術)、の実証試験の実施、実証試験結果報告書の作成等を行った。

(2) (公財)地球環境戦略研究機関が環境省から委託されて実施している「平成29年度中国をはじめとしたアジア地域でのコベネフィット型大気汚染対策促進委託業務」における都市間連携協力事業の再委託業務として、中国北京市と南京市で「VOC モニタリング技術講習会」を実施、及び講義資料を中国語で解説した視聴覚教材(DVD)の作成、並びに中国江蘇省で設置されたVOC処理装置の効果をモニタリングする業務を実施した。

8. 海外協力等

(1) 日中友好環境保全センターとの協力事業について

6月15日(木)に中国北京市の日中友好環境保全センターで開催された「VOCs 政策とモニタリング技術等講習会」に参加した。16日(金)にはCIEPEC2017の会員会社の展示場で開催された実機講習に参加した。

◆期日;平成29年6月15日(木)～16日(金) ◆参加者;会長、理事、海外部会、大気部会及び事務局員等 10名

(2) 日中友好環境保全センター訪日代表团と来年度の技術講習会の実施等について協会会議室で協議した。

◆期日;平成29年10月19日(木) ◆参加者;会長、副会長、海外部会及び事務局員等 7名

(3) 日中友好環境保全センター訪日代表团と来年度の技術講習会の実施等について協会会議室で協議した。

◆期日;平成29年11月27日(月) ◆参加者;会長、海外部会及び事務局員等 7名

9. 委員の派遣

環境省ほか、諸団体からの要請を受け、9検討会等へ委員を派遣した。

10. 後援・協賛

諸団体からの依頼を受け、下記行事の後援、協賛を行った。

後 援	(公財)神奈川科学技術アカデミー 平成29年度KAST教育講座
協 賛	(一社)日本分析機器工業会 (一社)日本科学機器協会 「JASIS2017」
協 賛	フジサンケイビジネスアイ 第24回最新科学機器展 第12回計量計測総合展

11. 図書の発行

協会誌、及び水質計測機器・環境大気自動測定機に関する技術マニュアル等を発行した。

協会誌	かんぎきょう120号(平成29年7月)
	かんぎきょう121号(平成30年1月)
技術マニュアル	水質総量規制制度におけるCOD換算式修正マニュアル(改正版)(平成24年9月)
	水質計測機器維持管理技術マニュアル(平成24年10月)
	環境大気常時監視実務推進マニュアル 第3版 3刷(平成25年6月)

12. 施設見学会

平成29年9月29日(金)滋賀県大津市の滋賀県琵琶湖環境科学研究センター及び(株)堀場製作所びわこ工場を訪問し、施設見学を実施した。会員28名が参加した。

13. 委員会・部会・研究会の開催(活動)

委員会・部会名	開催日	議 題
【運営委員会】		
・事業部会	第1回 平成29年6月8日(木)	部会活動、実施事業計画
水質講習会分科会	第1回 平成29年6月8日(木)	水質計測機器講習会実施計画
(水質部会、維持管理部会協働開催)	第2回 平成29年9月5日(火)	//
	第3回 平成30年2月1日(木)	平成30年度実施事業計画
・海外部会	第1回 平成29年6月29日(木)	部会活動計画
	第2回 平成30年2月19日(月)	平成29年度活動報告等
・広報部会	第1回 平成29年4月19日(水)	部会活動計画
	第2回 平成29年7月13日(木)	協会誌校正等
	第3回 平成29年10月6日(木)	協会誌の原稿検討
	第4回 平成29年12月11日(月)	協会誌校正等
【技術委員会】		
・水質部会	第1回 平成29年6月8日(木)	部会活動、実施事業計画
水質講習会分科会		
(事業部会欄に記載)		
・大気部会	第1回 平成29年6月6日(火)	部会活動、実施事業計画
	第2回 平成29年7月13日(木)	大気常時監視技術講習会について
	第3回 平成29年12月21日(木)	平成30年度実施事業計画
・酸性雨部会	第1回 平成29年6月6日(火)	部会活動計画
	第2回 平成29年9月7日(木)	越境大気汚染関連情報について 酸性雨、越境汚染関連の情報収集
	第3回 平成30年2月27日(火)	大気環境学会酸性雨分科会傍聴 アジア大気汚染研究センターとの 技術交流会実施
・維持管理部会	第1回 平成29年6月30日(金)	部会活動計画
	第2回 平成29年12月8日(金)	環境計測機器の異常時の対処法等
【環境大気常時監視技術者試験委員会】		
	第1回 平成29年5月30日(火)	試験問題、採点基準 他
	第2回 平成29年8月1日(火)	//
	第3回 平成29年11月21日(火)	//